

平成28年9月13日

第5回 U EJ「大学開放研究会」の開催ご案内

NPO 法人 全日本大学開放推進機構

平成28年10月1日（土） 於・龍谷大学 深草キャンパス 紫光館 5階 第一研修室

第一部：講演 13:30 ～ 15:00

テーマ：大学コンソーシアムによる生涯学習事業の動向

－コンソーシアム京都を中心に－

講師：出相 泰裕 講師：河村 能夫

2015年度末現在、全国大学コンソーシアム協議会に正会員として加盟している団体は46あるが、全国大学コンソーシアム協議会情報によると、コンソーシアムが行っている事業として、「生涯学習事業の取り組み」がみられるものは28あり、「単位互換の取り組み」、「学生交流事業の取り組み」に次いで多くなっている。

中には、コンソーシアム京都などのように、大きな規模で生涯学習機会を提供しているコンソーシアムがあったり、地域サービスの担い手となる人材の育成にあたり、「地域学」に関わる講座を共同で提供したりしているところもある。しかし、年に数回公開講座を行うだけのところ、あるいは内容的に各大学の通常の教養教育的な公開講座と差異が明確でないところも多くみられており、コンソーシアム京都においても、加盟校へのアンケート調査の自由記述欄において、「個別の大学の事業と競合している」、「財団が持ち出しをしてまで実施しなくてもいいのではないか」といった声がみられており、生涯学習事業そのものの規模も縮小している。

大学コンソーシアムによる生涯学習事業の推進にあたっては、一大学ではなく、大学の連携体として何ができるのか、何をすべきなのかを問い、大学間連携をいっそう活かした形を追求していくことが必要と考えられる。

講師紹介：出相 泰裕（であい やすひろ）

山口県生まれ。大阪教育大学教職教育研究センター准教授、放送大学大学院客員准教授。専門分野：社会人学生論、大学開放論、リカレント教育論。著書：編著『大学開放論—センター・オブ・コミュニティ(COC)としての大学—』大学教育出版、2014年。共訳、OECD編『地域社会に貢献する大学』玉川大学出版部、2005年などがある。所属学会：日本社会教育学会、日本生涯教育学会、日本学習社会学会、日本高等教育学会、日本比較教育学会、日本教育社会学会、NPO法人全日本大学開放推進機構。

第二部：共同討議 15:15 ～ 16:35

共同討議：テーマは参加者から募集

・会費 資料代等 1,000円、定員 30名

・申込 原則として、メールで一週間前までに、

①名前、②職業、③連絡先、④共同討議のテーマ を記載して事務局へメールで申し込みください。

事務局 shigeto.j.k@gmail.com